

浦和区 支援課

# 業務時間を10時間縮めた装置

児童手当業務  
郵送・返送書類  
**約12,000件!**

その全ての**開封・確認**作業

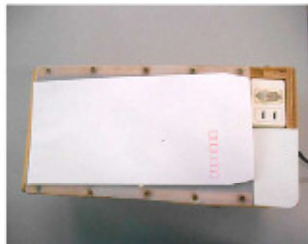
コンプライアンス課題  
・書類の取り残しリスク

コスト課題  
・確認作業に生じる膨大な時間

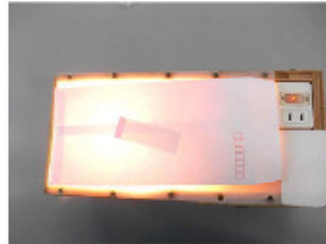


そこで開発(?)されたのがこの装置である!!

消灯時



点灯時



事前審査員さんたちに褒めてもらったところ!

- ・封筒の中身を透かして確認する方法を発展させた好例。  
**簡単に誰でもできる**ところが良い。
- ・取り忘れがなくなることで、書類を探すという無駄な時間も省ける。
- ・問題を解決するため、**自ら工夫**して便利な物を作ろうとする**発想が斬新!!**

内部の電球の発光により封筒の中身を透かすことができ、書類取り残しの確認作業の**能率と正確性**を格段に**向上**させることに成功した。

◀ 100枚の封筒を確認する場合の所要時間の変化 ▶  
従来の確認 約8分 → 装置を使用した確認 約3分

これを1万2千件で計算すると…

$12,000/100 \times 8分 = 960分 = 16時間$  →  $12,000/100 \times 3分 = 360分 = 6時間$

**実に10時間もの業務時間短縮を達成**

さらに、**書類の取りこぼしもゼロ!**



イメージキャラクター  
あかりちゃん